農業高校の地域循環の取り組みに学び 未来の食育を考える



取り組んでいます。

してます。

地域の協力を得て、商品開発や



地域のリサイクルループづくりも

可能性

地産地消を食育に 取り入れるには? もっと、子どもたちに食に 関心をもってもらいたい。

開催概要

開催日時 2022年12月17日(土)15:00~16:00

500名 定員

開催方法 オンライン開催(Zoomウェビナー)

申込期限 2022年12月13日(火)

無料 参加費

申込方法 イベント詳細ページの申込みフォームから申込

プログラム

1. 農業高校の取り組み発表 20分

畜産とエコフィード(リサイクル飼料)の製造に取り組む農業高校の先進的な取組み ·熊本県立熊本農業高校

畜産と飼料化のノウハウを生かし、企業の食品ロスと畜産農家のニーズをマッチング 三重県立明野高校

地域性のあるリサイクル事例、ビール粕を利用したエコフィード製造とブランド商品開発

2. 栄養士の給食・食育事例発表 20分

- ・兵庫県たつの市立小宅小学校 河野先生
- · 千葉県木更津市立金田小学校 坂井先生

3. パネルディスカッション 20分

・司会 日本フードエコロジーセンター 代表取締役 高橋功一 食への関心を育むには。

農業高校や地域の生産者と学校がつながり、食育をアップデートするには。



セミナー詳細・申込

https://foodloss1.com/event/478/ こちらからお申込みください。 開催日の2日前に参加URLをメールで 送付いたします。